



小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /

わり算 / 理解シート

見当をつけた商を、2回以上いじょう小さくする可能性があるの

▶注意◀ 2回小さくする場合があります。また、3回以上さんじょう小さくする場合があります。筆算をするときに注意しましょう。



54 ÷ 14の筆算をしてみよう。(商を2回直す)

- ① 14は5より大きく54より小さいので、商は一の位に立ちます。
- ② 商の見当をつけます。
14を10とみる → $54 \div 10 \rightarrow 5$ と見当をつける。
- ③ 筆算をして、正しい商をみつけます。

ア

$$\begin{array}{r} 5 \\ 14 \overline{) 54} \end{array}$$

- 5を一の位に立てる

イ

$$\begin{array}{r} 5 \\ 14 \overline{) 54} \\ \underline{70} \end{array}$$

- $14 \times 5 = 70$ 。70を54の下にかく。54から70はひけない。

5は正しい商にならないんだね。



ウ

$$\begin{array}{r} 4 \\ 14 \overline{) 54} \\ \underline{56} \end{array}$$

4を立てても正しい商にならないっ!!



- 5を1小さくして、4を立てる。 $14 \times 4 = 56$ 。56を54の下にかく。54から56はひけない。

エ

$$\begin{array}{r} 3 \\ 14 \overline{) 54} \\ \underline{42} \\ 12 \rightarrow \text{あまり} \end{array}$$

- 答え
3あまり12

- 4を1小さくして、3を立てる。 $14 \times 3 = 42$ 。42を54の下にかいて、54から42をひく。